

令和3年度 第4回企画環境委員会 議事録

■日時 令和4年3月3日(木) 15時00分～16時30分

■場所 Web会議

■出席者 千葉県代協 小口会長(東葛支部)

委員長 大下 整二(茂原支部)

副委員長 新貝 大輔(京葉支部)

委員 相川 幸雄(木更津支部)・蔦川 嘉生(東葛支部)・秋山 隆(北総支部)

・泉 明弘(茂原支部)・五木田 厚(千葉支部長・代理出席)

会長挨拶

相変わらずのコロナ渦の中、代協活動にご協力頂き、ありがとうございます。

今期最後の委員会もWeb会議になり残念ではございますが、今後皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

事業継続力強化計画認定制度の周知、認定推進は大変であるが、悔いの残らないよう活動して頂きたい。

不公正募集報告は企画環境委員会の根幹であるので、引き続き注力をお願いします。と挨拶された。

議事

議題

1. 各支部委員会からの不公正募集報告

最近のディーラーはプロ代理店の契約者をターゲットにしているようだ。

たまに電話してくるだけで何もしない等、誹謗中傷的な事実がある。

部品の割引等で保険契約に繋げている。

証券提出でメリットありと謳っている。

不公正募集ではないが、トヨタのキントの保険は契約者がトヨタのフリートなので、契約者への等級継承不可である。

2. 事業継続力強化計画認定制度の説明、取組

制度の周知、認知は支部役員止まりであり、役員以外の正会員に周知してもらう事が一番の課題である。

メールは見ないが、郵便物なら見るのではないかという意見があった。

コロナ渦で人が集まる機会がないのがネックであると思う。

契約者に保険会社の認定サポートを使い認定の手伝いをしたところ、大変喜んで頂いたという事案があった。

代理店のブランドカアップに有効である。

3. 特定修理業者注意喚起、情報収集

大森茂原支部長より報告頂いた、いかにも特定修理業者のチラシを共有した。

チラシには不適切な記載が多数あり、結果的に契約者に不利益が発生していると思われる。

高齢の契約者から保険金で出るの？と問い合わせが最近多くある。間違った情報が広がっている。

保険ではなく、助成金という業者もある。

同じ業者がコロコロ名前を変えている。

引き続き損保協会の（保険が使えるにご用心！）のチラシを使い注意喚起をする事とした。

4. その他、次回委員会開催日時等

大下委員長より、委員長任期満了の案内があった。

以上